

2018.8.9 <計2枚>

福島県政記者クラブ加盟各社 各位

立命館大学広報課

福島県内の視察や議論を通して復興に向けた新しいアイデアを創出
「福島イノベーション・コースト構想ワークショップ」実施

立命館大学は、2017年度に採択された文部科学省採択事業である立命館大学 EDGE+R(イノベーション・アーキテクト養成プログラム)(※1)の取り組みとして、京都女子大学と協働で、福島原発廃炉事業にかかる現状と課題や地域復興のあり方を学ぶとともに、復興支援に貢献するアイデア創出を目的に、「福島イノベーション・コースト構想ワークショップ」を下記の日程で実施いたします。

この取り組みは、東日本大震災および原子力災害等により産業基盤が失われた福島県浜通り地域で復興および再生に向けた新たな産業の創出を目指す福島・国際研究産業都市(イノベーション・コースト)構想(※2)で進められている取り組みを学生らが現地で学び、復興に向けた新しいアイデアを生み出すことを目指すものです。現地の関係者やスタートアップ企業と協力し、被災地の現状と今後の復興に向けた可能性について見学や講演を通して学びます。

具体的には、引率教員のレクチャーを受けながら、震災を振り返る町歩きワークショップ、コミュニティビジネスに従事する現地スタートアップ企業等の訪問、津波で激しく損壊した福島第一原子力発電所の視察、福島復興本社の訪問などを行います。

なお、本ワークショップは京都女子大学の水野義之教授(専門:核物理)と連携して行います。本学学生、京都女子大学生、京都大学生が互いに刺激し合い、視察や議論を通して復興に向けた新しいアイデアを生み出すことが、復興や地域復興活性化につながることを期待しています。

記

日 程: 2018年8月19日(日)~8月22日(水)

場 所: 福島県双葉郡広野町、楡葉町、福島第一原子力発電所 など

内 容: 別紙をご覧ください。

対 象: 立命館大学生(3名)、京都女子大学生(5名)、京都大学学生(1名)

※取材をご希望の場合は8月17日(金)までに下記までご連絡ください。

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:名和

携帯:090-6975-0250

<http://www.ritsumeit.ac.jp/>

※8月13日(月)~17日(金)は夏期一斉休業期間となり、閉室しています。

既存の枠を超えて未来をつくり出すこと
それが立命館のアイデンティティー**Beyond Borders**

別紙

(※1)立命館大学 EDGE+R(イノベーション・アーキテクト養成プログラム)について

イノベーションを興せる人材の輩出を目指し、学内外を問わず、起業を目指すひと、仲間が欲しいひと、企業課題の解決をやってみたいひとなど、多様なひとが混ざる「場」として、学部の垣根を越えた多様なプログラムを展開しています。EDGE+R は、文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業(EDGE、2014年度～2016年度)に引き続き、文部科学省次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT、2017年度～2021年度)の多様性と創造的協働に基づくアントレプレナー育成プログラム「IDEA コンソーシアム」の協働機関として採択されています。

(※2)福島・国際研究産業都市(イノベーション・コースト)構想について

東日本大震災および原子力災害によって失われた福島県浜通り地域等の産業を回復するため、当該地域の新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトです。廃炉、ロボット、エネルギー、農林水産等の分野におけるプロジェクトの具体化を進めるとともに、産業集積や人材育成、交流人口の拡大等に取り組んでいます。

<主な行程>※さらに詳細なものをご希望の場合はご連絡ください。

日にち	内容(訪問先)	場所
8月19日(日)	福島着 Jヴィレッジ・天神岬、富岡駅・市街地、浪江慰霊碑 視察	浜通り一帯
8月20日(月)	AM: ・10:00 一般社団法人ならはみらい 事務局訪問 (みんなの交流館「ならは CANvas」)	楢葉町
	PM: ・13:00 南相馬市小高区 町歩きフィールドワーク ・15:00 小高ワーカーズ和田氏講演及びワークショップ (双葉屋旅館大広間)	楢葉町
8月21日(火)	AM: ・7:30 福島第一原子力発電所 視察 ・10:00 大型休憩所 視察 ・10:50 給食センター 視察 ・11:30 福島復興本社 訪問	大熊町・双葉町
	PM: ・カフェ Amazon 及びコードモエナジー工場見学	川内村
8月22日(水)	AM: ・川内村 or 富岡町	(調整中)
	PM 帰路	仙台空港

* 宿泊先: みなみそうま復興大学宿泊施設: 南相馬市小高区 双葉屋旅館 8月19日-20日

古民家コミュニティ拠点 両忘庵: 福島県双葉郡川内村 8月21日

* 引率・指導教員: 立命館大学・善本哲夫(技術管理)、開沼博(自然災害科学・防災学)、
京都女子大学・水野義之(素粒子物理・核物理・放射線学)